

伊方町へ移住する前は、どのようなお仕事、生活をしていましたか？

移住するまではサラリーマンをしていました。学生時代は、白神山地に行っでは、沢登りをしていました。社会人になり、森や農作物、集落が鳥獣被害に合っている事を知り、なんとかしたいと思い狩猟免許を取得しました。しかし、仕事と狩猟の両立は難しく、3年間一度も狩猟をする事は出来ませんでした。



現在、行っている仕事の内容を教えてください。

農業振興の担当として活動しています。

私の場合は、農業をする訳ではなく、農業を守る仕事をしています。主に、有害鳥獣対策について取り組んでいて、捕獲した鳥獣をジビエとして活用する方法を考えています。自分で罠や銃で捕獲する場合と、住民が捕獲したイノシシを譲り受けたりします。それらの鳥獣を自分で解体し、整形した状態で住民の皆さんにお返ししたりしています。

1〜2年後にジビエ処理施設を設立する予定ですが、それに先駆けて、ジビエセレクトショップ 旅するジビエちゃん」をテストオープンしました。また、ジビエを身近に感じても

伊方町に移住を決めたきっかけは何ですか？

このままでは何もせずに終わると思ったので、鳥獣被害対策を仕事にしようと思いました。仕事を探していると、地域おこし協力隊で農業振興の募集の中に鳥獣被害対策を見つけ、ここだ！と思いました。無事採用されたので伊方町に移住を決めました。また、妻が暖かい所に住みたいという希望も伊方町に決めた理由の一つです。あと伊方町はご飯が美味しい！

地理面では、九州が近いことも魅力の一つです。四国の端っこなので晴れの日は大分県が見えます。僕は温泉が好きなので温泉の名所にすぐアクセス出来るのは非常にありがたいです。

らおうと 教えて、ジビエちゃん！というジビエ動画を配信しています。



伊方町へ移住する方へアドバイスをお願いします。

伊方町に移住して感じたことは、こちらが誠実に向き合っ

伊方町のお勧めスポットは何所ですか？

私が勧める伊方町のスポットは、町内の至る所にある石垣です。石の形や積み方等、沢山の種類があります。石垣そのもの



も美しいですが、そこに文化や営み、そこに住む人たちの努力が感じられるのも魅力の一つです。

いけばみんなが助けしてくれるという事です。

例えば、ジビエは解体等の作業があるため、場所を探すのが困難ですが、情報やアドバイスを頂いたりと本当に助けられています。

逆にこちらが何もしないと住民の方々と関わる機会がありませんので、積極的に声を掛けたイベントに参加すると良いと思います。

また、伊方町は旧町の伊方(東)、瀬戸(真ん中)、三崎(西)の三つの地域に分かれています。更に複数の地区に分かれています。地図を見るとわかりますが、佐田岬半島は細長い半島で、半島の北側、南側、それぞれにたくさん入り江があります。その入り江ごとに地区がある印象です。

地域、地区それぞれに作物や風土、性格、鳥獣被害対策の取り組み方が違うので、移住する前に色々な地区の方と関わるのをお勧めします。買い物やイベントスポット等への移動距離も結構違います。地域おこし協力隊のフェイスブックページなども見て参考にしてみてください！

